



МЕЖДУНАРОДНЫЙ ФОРУМ

«АКТУАЛЬНЫЕ ВОПРОСЫ РОССИЙСКО-ЯПОНСКОГО СОТРУДНИЧЕСТВА В СФЕРЕ ОБРАЗОВАНИЯ, НАУКИ И РУССКОГО ЯЗЫКА»

国際フォーラム

「教育、科学とロシア語における日露協力の時事的な問題」

18-19
ОКТАБРЯ
2018

Япония, г. Токио

SPUTNIK
ИНФОРМАЦИОННЫЙ
ПАРТНЕР

国際フォーラムの目的：

- 教育、科学とロシア語における露日交流の強化

場所：

- 駐日ロシア連邦大使館（東京都港区麻布台2-1-1）

主催者：ロシア連邦交流庁 (Rossotrudnichestvo)、rossotr.japan@gmail.com

10月18日

在日ロシア連邦大使館（東京都港区麻布台2-1-1）

9.00 - 10.00	受付開始、ウェルカムコーヒー
10.00-10.30	国際フォーラムの開会 ロシア大使館、ロシア連邦交流庁、モスクワ市政府、ロシア文科省からの挨拶
10.30-12.00	全体会議 1. ロシア連邦交流庁の報告 Alexandre・ラジューフ副長官 2. ロシア文部科学省 『ロシアと日本の学生の移動性の動向』 Shivleta・タギーロワ、『ロシア教育の輸出』（プロジェクト事務所長） 3. 東京工業大学 『ロシアと日本の科学者、ヘルスケア、医学、原子力とエネルギー分野における科学技師リーダーの育成』梶原 将 東京工業大学教授 4. カザーン（ヴォルガ沿連邦管区）連邦大学 『ロシアと日本の大学の協力：経済、科学技術と文化発展のドライバー』 Dmitrii・タユルスキー、副学長（教育担当） 5. 近畿大学 日露間の学生移動と交換

	<p>菱川 邦俊、インターナショナルセンター、准教授</p> <p>6. 極東連邦大学 (調整中)</p> <p>7. 城西国際大学 井上 明久 城西国際大学教授、モスクワ鋼鉄・合金科学研究技術大学、潜在的エネルギー効率的な素材の研究所所長</p> <p>8. 東京大学 (調整中) 『STEPS 2 1』</p>
12:00-12:30	コーヒー・ブレイク
科学実務セミナー	
12.30 – 13.00	<p>モスクワ工学物理学大学 (MEPHI) 国立原子力研究大学</p> <p>『高度な工学とレントゲンレーザーの利用してエネルギーの高濃度のある物質の研究における日本との共同プロジェクトの現状と将来性』</p> <p>Sergei・ピークズ</p> <p>ロシア科学アカデミーの高温度統合研究大学、物質のエクストリーム状態研究所所長</p>
13.00 – 13.30	<p>極東連邦大学</p> <p>『極東連邦大学の産業と海底ロボット工学における研究について』</p> <p>Vladimir・フィラレートフ</p> <p>技術学博士、ロシア科学アカデミーのロボット工学のシステム研究所所長極東連邦大学、自動化と経営学科科長著名な専門家、海外大学の名誉博士、DAAAM International の金メダルの入賞者</p>
13.30 – 14.00	<p>モスクワ物理学技術大学 (MIPT)</p> <p>『スマートなロボット工学。モバイルロボットの経営システム』</p> <p>Konstantin・ヤコヴレフ</p> <p>物理学数学博士候補、モスクワ工学物理学大学 (MEPHI) 国立原子力研究大学の研究者</p>
14.00 – 14.30	コーヒー・ブレイク
『大学の中の交流』セミナー	

<p>14.30-14.45</p>	<p><i>KFU-RIKEN "Translational genomics" Unit</i></p> <p>『KFU-RIKEN のパーソナル医学の協力の初成果：技術のトランスファーと生物医学における国際的なパートナーシップの効率的なモデル』</p> <p>Oleg・グセフ、KFU-RIKEN "Translational genomics"、室長</p>
<p>14.45-15.00</p>	<p>ドン国立大学 / 近畿大学</p> <p>『技師育成におけるネットワーク・パートナーシップ：「物作り」の技師の露日大学教育プロジェクト』</p> <p>Svetlana・シュウェドワ、国際交流副学長</p> <p>藤原 尚、近畿大学、理工学部・総合理工学研究科、教授</p>
<p>15.00-15.15</p>	<p>トムスク国立大学</p> <p>『トムスク国立大学と日本の大学との科学教育交流』 『グローバル気候変化と環境問題の研究における日本人研究者の参加』</p> <p>Evgeniya・ピャトーフスカヤ・エブゲーニヤ、国際交流部、部長</p>

10月19日

在日ロシア連邦大使館の中学校（東京都港区麻布台2-1-1）

<p>9.00-10.00</p>	<p>開場、受付開始、ウェルカムコーヒー</p>
<p>10.00-10.15</p>	<p>開会 挨拶</p>
<p>10.15-11.30</p>	<p>全体会議</p> <p>ロシア連邦交流庁</p> <p>ロシア語教授法の支援システム</p> <p>Dmitrii・グゼーリヤ、長官の顧問</p> <p>モスクワ国立大学、サンクト=ペテルブルク国立大学、プーシキン記念ロシア語大学(調整中)</p>
<p>11.30-12.00</p>	<p>コーヒー・ブレーキ</p>
<p>12.00-12.30</p>	<p>ツルゲーネフ作家の生誕 200 周年記念。ロシアと世界の文化におけるツルゲーネフの重要性。</p> <p>Dmitrii・バック</p>

	国立文学博物館長
セミナー「ロシア語の勉強における実務的な手段」	
12.30-13.00	モスクワ国立大学、ロシア語と文化研究所 『現代ロシアにロシア語の教育の実践する伝統と革新』 Svetlana・カームイセワ 文献学博士、助教授、ロシア連邦政府ロシア語委員会員
13.00-13.30	モスクワ国立言語大学 『学問分野として異文化間コミュニケーション：ロシアと日本の実験の議論』 『視聴覚テキストを教育的な解説（例：ロシア-日本-カナダのアニメ『The Old Man and the Sea』）』 Olga・エヴトウシンコ 文献学博士、モスクワ国立言語大学、ロシア語文学理論学科教授
14:00-14.30	コーヒーブレイク
14:30- 15.00	実践レッスン 『ロシア語を教えるときのオリジナルの短編映画の利用』 Olga・アラーポバ 外国語としてロシア語学科のシニア教師、モスクワ・オープン大学の国際教育センターの教育と方法論の専門家
15:00-15.30	マスタークラス ロシア語のレッスンでモバイルアプリケーションを使用する例で、現在ロシア語を教える方法 Olga・プロットニコバ モスクワ・オープン大学外国語としてロシア語学科の高級教師
15:30-16:00	フォーラムの結果